



第 458 号 平成 28 年 9 月 1 日

発行所 京都市学校医会

京都市中京区間之町通竹屋町下ル

楠町 601-1 こどもみらい館 2 階

T E L (075) 256-0351

F A X (075) 241-3568

発行人 林 鐘 声

養護教員夏季研修会

会 長 林 鐘 声

学校の夏休み中に京都市立学校の養護教員が京都市総合教育センターに集まる研修会は、今年は 8 月 18 日に行なわれました。

午前は学校保健の伝達研修と「学校で配慮と支援が必要な L G B T の子どもたち」の講演がありました。L G B T は私達学校医にとっても見すごすことが出来ない課題ですが、時間の関係で聴講できませんでした。

午後は「知っておきたい医学情報」として①「男子の性・思春期について～何を伝えるのか～」兼光紀幸先生、②「外傷時の対応～湿潤療法の基本～」禹満先生、③「学校で広がりやすい感染症とその予防対策」清水恒広先生、④「学校で注意すべき整形外科関連の疾患及び異常」中嶋毅先生、の各講演が 4 分科会に別れて行なわれました。私は演者の先生

方への挨拶に訪れたついでに、①に参加しました。ペニス小さくはないか、包茎や精通などのよくある悩みに養護教員が適切な助言ができる内容となっていました。また、一部の形成外科医による包茎手術のネットや雑誌などへの広告は、子ども達の無知や相談しにくい状況につけこむ悪質なものであることを示し、養護教員が子ども達の味方であることを示せる重要な情報提供となっていました。他の講演会も現場に役立つ実践的なもので、評判は良かったそうです。

講演した学校医の禹先生、中嶋先生を始め 4 人の先生方に感謝します。これからも多方面の話題で、そのエキスパートの先生方をお願いすることになると思います。その節は宜しくお願いします。また、先生方でこれはという話題があればお知らせ下さい。

学校におけるてんかん発作時の座薬挿入について

会 長 林 鐘 声

「学校現場で児童生徒がてんかんによるひきつけを起こし生命が危険な状況にある場合、現場に居合せた教職員が座薬を自ら挿入できない本人に代って挿入する場合が想定される。」

この緊急やむを得ない措置が、次にあげる条件下では医師法違反にならないかと文科省から厚労省へ疑義照会したところ、違反とならないとの返答がありました。その条件とは、①医師による指示書の有ること、②保護者からの依頼書の有ること、③当該

児童生徒が対象者であること、④座薬挿入後に医療機関を受診させること、の 4 条件に要約できます。

これらの条件を満たす指示書が送られてきました。その使用について京都府医師会学校保健委員会の場で協議して、京都市立学校（園）で使用する指示書を作製しました。次頁にそれを掲載しています。一番の変更点は医療機関受診に際して、救急車搬送を条件とした所です。熱性痙攣による痙攣予防として座薬挿入は除外となることに留意して下さい。

① 医師記入

てんかん発作時の坐薬挿入 指示書

| | |
|--|------------------|
| 児童生徒（園児）氏名 | 男・女 平成 年 月 日生 |
| 病名（ てんかん発作の様子とその頻度 ・具体的な発作の様子・症状 ・頻度：（ ）回／週・月・年（該当に○印） | |
| てんかん発作時に使用する坐薬について ① 緊急に使う坐薬について（薬剤名／量／効用） （ ／ ／ ） ② 坐薬挿入する時期 発作直後 ・ 発作開始（ ）分後 ・ その他（ ） ③ 坐薬保管方法 常温・冷蔵・その他（ ） ④ その他の留意事項 （注）坐薬挿入後は、救急車による搬送が必要である。 | |

上記の児童生徒（園児）について、**生命が危険な状態等となるてんかん発作時**に、学校（園）において**やむを得ず、坐薬を使用する必要性が認められる**ため、本指示書に従って、坐薬の挿入をお願いします。

平成 年 月 日

医療機関名

医師名

印

住所・所在地

（電話

）

② 保護者記入

てんかん発作時の坐薬挿入の依頼書

京都市立 学校・幼稚園長様

上記、主治医の指示のもと、（児童生徒園児名）のてんかん発作時やむを得ない場合は、学校教職員に坐薬挿入を依頼します。なお、病状及び坐薬の容量など変更があった場合は、必ず、主治医からの指示書の再提出をします。

平成 年 月 日

保護者氏名

印

第38回近畿学校保健連絡協議会に参加して

専務理事 杉本英造

7月21日(木)、滋賀県立県民交流センター(大津市)にて、滋賀県学校保健会主管で開催されました。まず研究協議：各府県・政令市学校保健会からの報告がなされました。京都市からは京都市教育委員会(体育健康教育室・松村淑恵保健安全課長)より

1. 本年度の大会概要、研究報告、課題、特色ある活動状況について

(1) 健康教育シンポジウム、研究発表会、表彰式の開催

広報誌の発刊

研究指定校選定

(2) 三師会と教育委員会・校園長会・養護教員研究会等それぞれと連携を図り、協議会等開催し意思疎通を図る。

(3) 「禁煙、飲酒、薬物乱用防止に関する指導参考資料」研修会の開催。

(4) 京都市学校医会等との連携の下、京都市立学校の児童・生徒(約97000)の運動器健診の実施初年度の結果を調査しまとめる。

2. 日本学校保健会を通じて、国への「学校保健」の充実に関する要望について

(1) 運動部活動における熱中症の予防、外傷予防のため、指導者に対する安全教育。

(2) 学校環境衛生検査の適正実施のため、自治体や学校における検査機器等の整備。

(3) 医薬品教育充実のため、国レベルでの研修会を増やす。

(4) 洋式トイレの普及、学校設備改善のため財源補助。

(5) 保健室備品充実のため財源補助。

(6) 薬物乱用防止教育、性に関する教材やDVDの配布。

(7) 養護教諭の複数配置の拡充。

(8) 心臓検診・検尿精密検査対象者が紹介状なしに大病院受診した際、選定療養費が発生しないよう国や学校保健会の対応を望む。

今年初めて実施された**運動器健診**については、林会長が結果をまとめておられ、今年の10月29日 第47回全国学校保健・学校医大会にて発表される予定です。

講演は「学校事故と学校の危機管理～子どもを守る、子どもを育てる～」と題し、40年近く、大学・高校野球の審判を務めてこられた、弁護士：清水幹裕氏の講演でした。

学校事故における過失・注意義務について

(1) 事前注意義務～授業計画は無理な日程でなかったか？

(2) 指導監督上の注意義務～説明・立会・監督は適切だったか？

(3) 事後措置義務～事故発生後の応急処置、医師の診断を仰ぐ義務

児童・生徒に起こりうる危険について、事例をもとに説明されました。

後半は、自身が野球審判での、失敗談や経験を通して、「真剣さが感動を呼ぶ」「愛情が謙虚さを生む」「教えるためには学ばねばならない」等を話されました。

追伸：主管の滋賀県学校保健会からは、学校医の出席ゼロでどうなっているのでしょうか？

第30回京都市小学生水泳記録会に行って来ました

福西小学校医 奥村正治

7月27日(水)に西京極の京都アクアリーナにて京都市の小学6年生の水泳記録会が例年のように、午前10時女子50mクロールから開始されました。ウィークデーですが、小生今年の4月で70歳になり、本職の診療日水曜を休診にいたしましたので、

救護担当という事で行ってまいりました。

種目は、女子男子とも50mクロール、平泳ぎ(プログラム順)、200mの女子、男子のクロールリレー(50m×4人)、混合リレー(ク・平・平・ク)です。

エントリーでは女子クロール407名、平泳ぎ256名、

男子クロール481名, 平泳ぎ254名, 女子クロールリレー44組, 混合リレー72組, 男子クロールリレー71組, 混合リレー96組が出場です。

このプールはご存知のように, 小学校では経験出来ない50mプールです。プールの床は上下に動かせるので, 本日は水深1.1mに設定されて行なわれました。日本の公認プールの1つです。水温28.0℃, プール室温27.0℃, 湿度68%に設定されていました。

本日の私の仕事は, 1) 地域を出発の時の電車乗り場で, 階段をふみはずし右足外側の捻挫となり, プールに来場, シップ処置, 安静にて痛み消失傾向にあり, 浮力の事もあり, 又, 本人の希望も強く, 50mクロールに出場, 教頭先生の早い目のお迎えが

あり, 帰宅後整形外科の受診をお願いした。2) 水泳後の鼻出血。この2例で, 本年は少ない年でした。

記録は, 女子クロール50m29秒9, 平泳ぎ50m40秒6, 男子クロール30秒4, 平泳ぎ40秒1 (個人の部の1位のみ), 女子クロールリレー2分25秒8, 混合リレー2分54秒0, 男子クロールリレー2分19秒8, 混合リレー2分54秒4 (1位のみ)。本年は大会記録は出ず, 男女差はあまり認められませんでした。

午後4時すぎに閉会式を行ない終了いたしました。私はその後, 甲子園に行き対ヤクルト戦の応援です。本年はめずらしいと思われませんが, 六甲おろしを歌って帰って来ました。

第4回 常任理事会

平成28年9月3日
於 事務局

出席者 林会長, 竹内・井本副会長, 杉本専務理事, 東道・大久保・山内・安野・川勝・西村各常任理事, 佐野眼科学校医会副会長, 鈴木耳鼻咽喉科専門医会理事, 奥村副議長, 長村監事

・会長挨拶

<報告事項>

1. 色覚相談 8/2, 8/9, 8/23, 8/30
2. 西京支部会 8/27 17名参加 於: 瓢樹
3. その他

<協議事項>

1. 学童, 生徒に対する抗ヒスタミン剤の投与と保険診療について
2. サポート検診医について
3. 洛北中学校の総括産業医について
4. 給食巡視委員について
5. 運動器検診検討委員会について 8/29
於: 京都市総合教育センター

6. 養護教育研究会との懇談会について 9/10
7. 全国学校保健研究大会 10/27~10/28
全国学校保健・学校医大会 10/29
出務者について 於: 北海道札幌市
8. 平成28年度ご勇退者について
9. 新年会日程について
10. 助成金について
11. その他

<関連学会・各種協議>

1. 京都市学校保健会第2回表彰委員会 9/6
於: 京都市総合教育センター
2. 色覚相談 9/6, 9/20, 9/27
3. 平成28年京都予防接種研修会 9/8
於: 京都府医師会館
4. 精神衛生研究会 9/8
5. 養護教育研究会との懇談会 9/10 17:30~
於: サンタ・マリア・ノヴェッラ・ティサネリーア
京都店
6. 腎臓相談 9/13
7. 京都市学校保健会第2回常務委員会 9/13
於: 京都市教育委員会 体育健康教育室
8. 右京支部会 9/27 於: 嵐山熊彦
9. 第5回常任理事会 10/1 14:00~
10. その他